

令和5年4月1日  
全道連第2号

道場対抗剣道大会出場団体 御中  
少年剣道選手権大会出場団体 御中

東京都大田区大森北二丁目三番十六号  
一般財団法人 全日本剣道道場連盟  
会長 下村 博文

(印  
略)

● 第39全国道場対抗剣道大会  
● 全国道場少年剣道選手権大会  
(第47回小・中学生男子の部)  
(第40回小・中学生女子の部)

要 項

- 1 趣 旨 「全国道場対抗剣道大会」は、師弟同行の精神を主眼にし、小学生から大人で構成する団体戦で、道場の先輩・後輩・指導者が協力して臨む大会であり、道場単位で道場間の交流を図ることと、開催は各都道府県支部による持ち回りとする事で剣道普及と地元剣道の活性化に寄与することを目的とする。
- 「全国道場少年剣道選手権大会」は、男女別による小・中学生の個人戦(全4部門)で各都道府県の予選大会を勝ち抜いた有力選手が力を競い合い、小・中学生剣士の日本一を決定するにふさわしい大会を開催し、将来を担う少年少女剣士の健全なる育成に寄与することを目的とする。
- 2 期 日 令和5年10月15日(日)
- 受 付 午前7時30分～8時30分 ※開場 午前7時30分  
選手整列 午前8時45分  
開 会 式 午前9時00分  
試 合 開 始 午前9時50分予定
- 3 会 場 埼玉県立武道館  
〒362-003 埼玉県上尾市日の出 4-1877  
TEL 048-777-2400  
(大会及び施設に関するお問い合わせは、後記の大会事務局にお願いいたします。  
なお、埼玉県立武道館 HPにアクセス等が記載されています)
- 4 主 催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟
- 5 主 管 埼玉県剣道道場連盟
- 6 後 援 (予定)スポーツ庁・(公財)全日本剣道連盟・(公財)埼玉県剣道連盟  
埼玉県・埼玉県教育委員会・上尾市・上尾市教育委員会  
日本財団(助成)
- 7 参加資格 A 第39回全国道場対抗剣道大会(以下「団体戦」という。)
- (1)参加資格
- ① 全日本剣道道場連盟の加盟団体であること。
  - ② 各都道府県割当数により選抜されたチーム(道場)であること。
  - ③ 混成チームでなく、1道場1チームで編成すること。
  - ④ **前回優勝チーム(道場)は、無条件で出場できる。**
  - ⑤ 主管支部の実情により、出場チームが増枠できる場合は、本部において調整する。

(2) 選手構成基準(年齢の基準は、大会前日10月14日とする)

先鋒	小学生
次鋒	中学生
中堅	高校生以上29歳以下
副将	30歳以上
大将	40歳以上(40歳以上であれば年齢は副将より年下でも可)

\* 中堅以降は道場で3年以上修業し在籍(登録)していた者とする。

\* 中堅・副将・大将は、職種を制限しない。

\* 上記出場資格については、各都道府県支部で特に確認することとする。

(3) 小・中学生選手は、少年剣士会員章(ワッペン)を右上腕部につけること。

## B 全国道場少年剣道選手権大会(以下「個人戦」という。)

(1) 参加資格

① 全日本剣道道場連盟の加盟団体に所属する少年少女剣士であること。

② 各都道府県割当数により選抜された者であること。

(2) 選手は、少年剣士会員章(ワッペン)を右上腕部につけること。

## 8 試合方法

団体戦・個人戦共にトーナメント方式とする。

優勝・準優勝・三位(2チームまたは2名)を決定する。三位決定戦は行わない。

## 9 試合と審判 A 団体戦

(1) 全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則並びに細則、『新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法』及び、本大会要項、申し合わせ事項に従って行う。

**\* 試合者は試合中、面マスクかマウスシールドのどちらかを着用すること。マスクは口と鼻を確実に覆うものとする。シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない。**

**\* 試合者は鏝競り合いを避ける。接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技(発声を含む)は認める。やむを得ず鏝競り合いになった場合、試合者はすみやかに分かれる。(剣先が触れない所まで下がる)**

\* 中学生の「上段の構え」、「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟 剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。(但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)

(2) 試合時間は、先鋒・次鋒は3分、中堅・副将・大将は4分とし、3本勝負で時間内に勝負が決しない場合は、引き分けとする。

(3) 勝敗は勝者数法とし、勝者数の多い方が勝ちとし、勝者数同数の場合は、取得本数の多い方を勝ちとする。勝者数・取得本数とも同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は、その試合の最後に引き分けた者で行う。試合時間は先鋒・次鋒は3分、中堅・副将・大将は4分とし、1本勝負で行い、勝負が決しない場合は、延長戦を先鋒・次鋒は2分ずつ、中堅・副将・大将は3分ずつ時間を区切って、延長3回で1回3分の休憩を取り、勝負が決するまで行う。

(4) 竹刀の規定

全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則並びに細則に準ずる。

\* 小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。

(5) 選手の変更

申込期日以降の団体戦の選手の変更は、試合当日欠員のポジションに、資格を満たした者を自チームの第1試合開始までに、試合会場の審判主任に届け出て、許可を得たうえで出場する。

**B 個人戦（全国道場少年剣道選手権大会）**  
**第47回小学生男子の部・中学生男子の部**  
**第40回小学生女子の部・中学生女子の部の4部門で行う。**

- (1) 団体戦の規定に準じ、試合時間は小学生・中学生ともに3分とし、3本勝負で行い、時間内に勝負が決しない場合は、延長戦を2分行う。決着がつかない場合は、判定において勝負を決する。ただし準決勝・決勝の延長戦は2分ずつ時間を区切って、延長3回で1回3分の休憩を取り、勝負が決するまで行う。
- (2) 判定の要件は、道場連盟申し合わせ事項として、積極性及び姿勢態度も重視し総合的に判断する。
- (3) 個人戦の選手の変更は、支部の申請が無い限り認めない。  
欠員の場合は、不戦扱いとする。

10 傷害処置

- (1) 主催者は、大会中の負傷及び疾病に対して応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。
- (2) 主催者は、大会中の出場選手に対し、傷害保険に加入する。  
少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

11 表彰

**団体戦・個人戦(4部門)**

- (1) 優勝(チーム・者)に優勝旗を授与する。(持ち回り)
- (2) 優勝・準優勝・三位(2チーム・2名)を表彰し、賞品を授与する。
- (3) 参加選手に対して参加賞を授与する。

12 参加料

- (1) 団体戦 1 チーム **5,000円**
- (2) 個人戦 1 名 **1,000円**

13 申込方法

- (1) **申込期日 令和 5年8月15日(火)必着とする。**
- (2) 現金書留封筒に参加料と申込書を同封して、下記宛に送付すること。  
\* 申込書は、折って同封しても、複数同封しても構いません。

〒 333-0847

埼玉県川口市芝中田1-5-2

埼玉県剣道道場連盟 事務局

高橋 修平

TEL : 048-266-0795 / FAX : 048-265-8727

E-mail : takahashi@ho-ken.co.jp

**\* 上記申込み方法は支部によって違う場合があるので、必ず支部確認の上、申し込んで下さい。**

14 経費

参加者の経費(旅費・宿泊費等)は、各自手配の上、自己負担とし、大会中止等による、宿泊所、交通機関のキャンセル代が発生する場合も自己負担となる。

## 15 宿泊・弁当

必要とする場合は下記業者に問い合わせる事。

案内業者

株式会社レイワ総合企画

〒338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合2-12-9

TEL : 048-824-1008 / FAX : 048-824-6338

担当者 : 小菅雄一郎

E-mail : mousikomi@reiwakikaku.jp

## 16 道場旗・団旗(旗幟)の館内掲示について

**安全管理面、施設面等の規制により、本大会は、  
道場旗・団旗(旗幟)等の館内掲示は不可とする。**

## 17 その他

- (1) 試合者の目印は、出場チーム(者)が紅白のタスキを持参し、着脱も行うこと。  
(プログラムによる番号の若い方を赤とする。)
- (2) 試合者の名札(垂ネーム)は、必ず、道場名と個人名の入ったものを使用すること。
- (3) 団体戦出場チームは、オーダー表を準備し、大会当日、受付に提出すること。  
オーダー表の寸法は、出場チーム(道場)に通知する。

- \* 申込書により得られたデータは、プログラムの選手名掲載のほか、記念品製作・雑誌掲載及び剣道普及等のために使用することがある。
- \* 大会等の会場において、個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全道連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- \* 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- \* 全道連または全道連が許可した報道機関等が撮影した写真や映像が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等に掲載や配信、販売されることがある。
- \* 道場主の変更等は、所定の手続きを各支部において行うこと。

\* 埼玉県立武道館の駐車場は、審判員専用と大会参加者用が別れているので係員の指示に従い駐車をお願いします。

\* 都道府県別に応援・観覧席を指定しますので、場所取りは厳禁です。

\* 大会前日 10月14日(土)は稽古会場として、隣接するスポーツ総合センターを午前10時から午後4時までご利用下さい。(稽古時間は、1時間程度でお願いします)  
「三密回避」のため、稽古(入場)人数を調整をする場合があります。

**※ 本大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る為、全日本剣道連盟の制定した「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に沿って開催する。**

**※ 来館者におけるマスクの着用は個人の判断とし、試合審判中の審判員はマスクを着用しない事とする**

**※ 新型コロナウイルス関連の状況を踏まえ今後、開催や規則等、適宜変更する場合があります。**